

2024年7月2日

各 位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 睦朗

特別展示『大同生命の源流 加島屋と広岡浅子』新企画展 ～新五千円札の肖像となる津田梅子と広岡浅子の関わりを示す 新たな資料を追加～

T & D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗）は、大阪本社メモリアルホールの特別展示『大同生命の源流“加島屋と広岡浅子”』に、7月3日から発行される新紙幣の五千円札の肖像となる教育者・津田梅子と当社創業者の一人である実業家・広岡浅子との関わりを紹介する展示を追加し、本日7月2日（火）から公開します。

当社特別展示は2012年度より一般公開を開始し、これまでに11万人を超える方にご来場いただいています。2025年大阪・関西万博（加島屋創業400年）に向けて、江戸期に「世界最先端のサステナビリティ都市」であった「商都・大坂の魅力」や、女性実業家のさきがけとなった広岡浅子の活躍を発信しています。新紙幣一万円札の肖像となる渋沢栄一と浅子の関わりを示す展示もありますので、この機会にぜひご来場ください。



▲ 広岡浅子（1849～1919）



▲ 津田梅子（1864～1929）
（提供：津田塾大学津田梅子資料室）

《 特別展示の概要 》

展示名	・大同生命の源流“加島屋と広岡浅子” （後援：大阪市、大阪市教育委員会、大阪商工会議所）
会場	・大同生命大阪本社2階メモリアルホール（大阪市西区江戸堀1丁目2番1号） ※地下鉄 四つ橋線「肥後橋駅」下車すぐ（1-A、1-B出口）
入場料	・入館無料
展示内容	・商都大坂の豪商・加島屋のビジネスや暮らしを模型や歴史資料で紹介 ・広岡浅子の生涯・人となりを資料やパネルで解説
公開期間	・2024年4月1日（月）～2026年3月末
開館時間	・火曜日～金曜日 10：30～16：00（入館は15：30まで） ※月曜日は団体予約のみ受付
休館日	・土曜日・日曜日・祝日・年末年始 ※その他、臨時休館する場合があります。

大同生命特別展示『大同生命の源流 加島屋と広岡浅子』

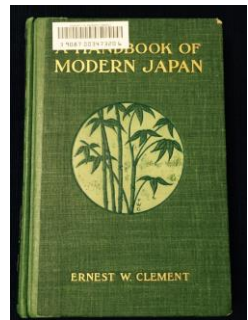
1. [新展示]「広岡浅子と津田梅子」

新たに公開する展示では、日本女子大学で新たに発見された「津田梅子が広岡浅子の娘・亀子の縁談について成瀬仁蔵（日本女子大学創立者）に問い合わせた内容の書簡」のほか、広岡浅子と津田梅子がともに「新しい時代の日本人女性」と紹介されたアメリカで発行された書籍（「A HANDBOOK OF MODERN JAPAN」）などを展示します。

また、二人をつなぐ接点として、一柳満喜子（第二代社長広岡恵三の妹で、W. M. ヴォーリズの妻）を巡る二人の関係を紹介しています。



▲津田梅子書簡
(提供：日本女子大学成瀬記念館)



▲「A HANDBOOK OF MODERN JAPAN」(1903年)

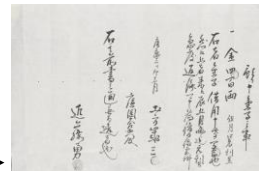
2. 商都・大坂の豪商「^{かじまや}加島屋」

江戸時代初期に精米業から身を起こしたと伝えられている「加島屋の歴史」、活躍の舞台であり「世界最先端の金融市場」とも言われた堂島米会所、大名貸しを中心とした「加島屋のビジネスモデル」をご紹介します。また、加島屋が幕府の金融政策に果たした役割、新撰組など歴史上の著名な人物とのつながりなどを、当社に残る資料や記録からご紹介します。

なお、展示会場である大阪本社は、かつて加島屋が店を構えた地です。



▲ 加島屋本宅再現模型



新撰組借用書▶

3. 「広岡浅子」関連資料

大同生命創業者の一人、広岡浅子。七転び八起きを超える「九転十起」の精神で実業界に身を投じ、炭鉱・銀行・生命保険と多くの事業を手掛けました。

そんな彼女の生涯と活躍をご紹介しますとともに、浅子が成瀬仁蔵に宛てた直筆の書簡（複製展示）から、実業家・広岡浅子の実像に迫ります。

※広岡浅子は2015年度後期連続テレビ小説「あさが来た」(NHK)のヒロインのモデルとなりました。



▲ 広岡浅子
(1849~1919)



▲ 広岡浅子直筆の書簡[複製]
(提供：日本女子大学成瀬記念館)

【参考】特設サイト『大同生命の源流 “加島屋と広岡浅子”』

広岡浅子にまつわるエピソード、加島屋のルーツや歴史背景など、当サイトならではの情報を掲載しています。特別展示をいつでもどこからでもご覧いただける

「大同生命バーチャルメモリアルホール」も開設しましたので、ぜひご覧ください。

[URL] <http://kajimaya-asako.daido-life.co.jp/>

